

主 日 礼 拜

司会	奏楽	①8時半～	②10時半～	③夜7時～
祈禱	賛美	①石井師	②白川 達男兄	③石井師
賛美	賛美	①石井師	②石井 秀人兄	③石井師
十字	戒書	聖歌404番 & 「聖霊様あなたを求めます」		
聖		①マタイによる福音書7章24～29節		
		②マルコによる福音10章17～22節		
特別賛美		「アメイジング・グレイス」 聖歌隊有志		
メッセージ		①「宮大エイエス様」坪井 永城 先生		
		②「何のために生きるのか？」石井 潤牧師		
献祝	金	賛美「明日はどんな日か」〔献金当番：永井姉・渡辺姉〕		
お知らせ	美	【司会者】		
賛美		「注ぎたまえ主よ」		

礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします！

《今週のお知らせ》

1. 本日昼食後 1 時～、クリスマスに向けて、聖歌隊の練習が行われます。
2. 明日午前 11 時半～、長野市の寺澤千鶴子姉宅にて家庭集会が行われます。
3. 今週の祈り会は、①木曜朝 10 時半～、ポーマン・ルリ子先生(WOGA)。
②夜 7 時半～、丸藤先生(大和祈禱会映像) ③土曜夜 8 時～準備祈禱会(石井師)。
4. 木曜午後 2 時半～、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。
5. 来週日曜正午より、教会納骨堂前にて「秋の召天者記念礼拝」を行います。

11/6(日):子供祝福式・誕生祝福/ヤク・チャル・聖書学会 13(日):聖餐式/大掃除
20(日):執事会 27(日):収穫感謝礼拝/ト・ハ・ト/聖歌隊

一年に一回聖書を完読できる！ *Bible Reading Plan* [10/23～/30]

[illegible]

「何のために生きるのか？」

～福音のために生きる、福音に生きるとは～

「というのは、私がいくら福音を宣べ伝えたとしても、それは決して自慢できるようなことではない。もしも私が福音を宣べ伝えることをやめたら、私自身にとっても人々にとっても、それは災と言うべきである。私が自発的に福音を宣べ伝えるなら、主は豊かな報いを下さることだろう。しかし、実際にはそうではなく、神に強いられて、この働きをしている。」

コリント人への第一の手紙9章16・17節〔現代訳聖書〕

パウロの福音宣教に対しての強い思いが溢れている一文です。

イエス様も本日の聖書箇所のマルコ10章において同様に強い口調で述べています。

「よく言っておきますが、確かに、わたしのため、福音のために、家、兄弟、姉妹、母、父、子、あるいは財産までもささげた人は、すべてその何百倍もの報いを受けます。今のこの時代には、たとえ迫害されても、家、兄弟、姉妹、母、子、そのほか財産が、すべて本当の価値となり、後の世においては、永遠に神様から祝福を頂くことができます。」

マルコによる福音書10章30節〔現代訳〕

この世で生きていくことは、どんな道を歩んだとしても、戦いはありますし、苦労はあります。しかし、それらが何のための苦しみであり、戦いであるかが分かって戦っているのなら、その苦労は苦労ではなくなります。

主の道まさに同様です。もし、私たちが「神の国と神の義をまず第一に求めるなら」、すべての必要、すべての祝福は満たされます。しかし、もし、求めるべきものを求めず、自分自身の生き方を最優先して生きてしまうなら、その人の人生には感謝は生まれなくなっていくことでしょう。

先日、とても久しぶりの方からお電話をいただきました。近況報告でしたが、お子様方の仕事や結婚生活がうまく行っていないこと、また、ご自身の持病との闘いも重なって、ただただ悲しい、辛いと、嘆きに満ちていました。福音に生きていないと、どれだけ私たちの人生が苦しみに満ちてしまうか分かりません。しかしもし、福音の中に生きていたら、イエス様の中に生きていたら、少々の戦いや苦しみは、笑顔で乗り越えることができます。たとえ涙が止めどなく溢れ流れたとしても、朝には喜びがやって来ます。福音のため、イエス様のために捧げる人生とはまさにそのような人生なのだと思います。

福音に生きるということはさほど難しいことではないと思います。「イエス様によって、すべてのマイナスはプラスになるのだ！」と信じられる生き方こそ、福音に生きているということではないでしょうか？今週も主のため、福音のために全力で生かされていきたいと願います。「私は福音のために何でもする。それは、私も福音に預かるためである。」Ⅰコリント9章23節